

漁海況情報第8報 (2009年11月12日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0138

本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

142°E 以東 38° ~ 38°30' N にかけて平年より極めて低い水域が見られます

本県沿岸海域 (142°30' E 以西) の表面水温は 15~17 台となり、ほぼ平年並でした。また、沖合海域 (142°30' E 以東) の表面水温は 16~18 台となり、ほぼ平年並でした。

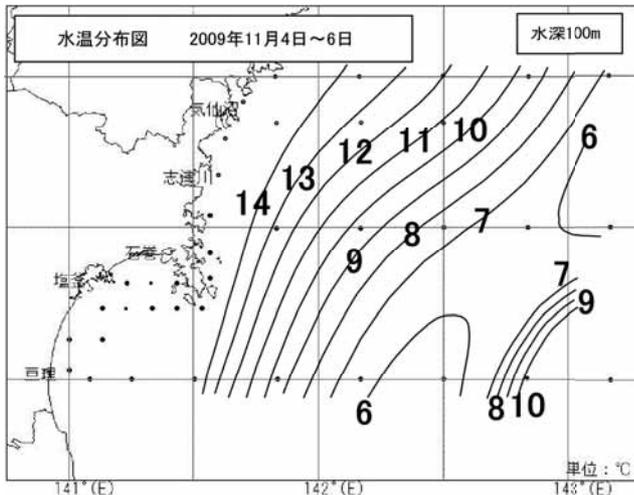
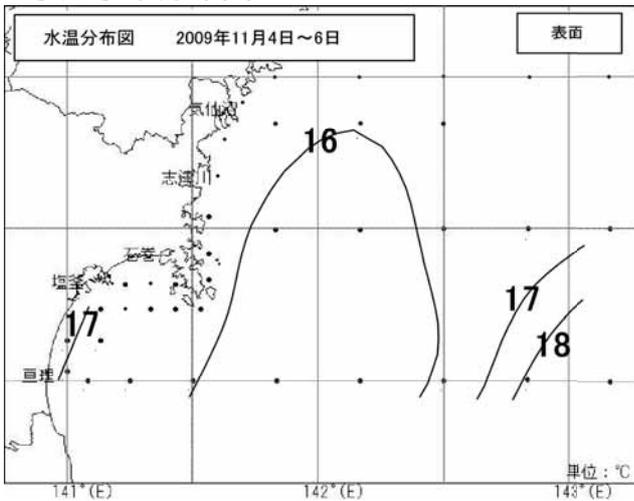
100m 深水温については、38°50' N 以北の海域では、5~14 台で平年より概ね 1~3 高くなりました。38°50' N 以南の海域では、5~14 台で平年より約 -1~-5 低く、特に 142°E 以東 38° ~ 38°30' N にかけては平年より極めて低くなっています。[P1.水温水平分布図] [P1.水温平年偏差図]

水温鉛直断面図をみると、気仙沼、雄勝、亶理沖合全てのラインについて、全般的に層を成していますが、表面から水深 100m 付近までの水温差は前月よりも小さくなりました。[P2.水温鉛直断面図]

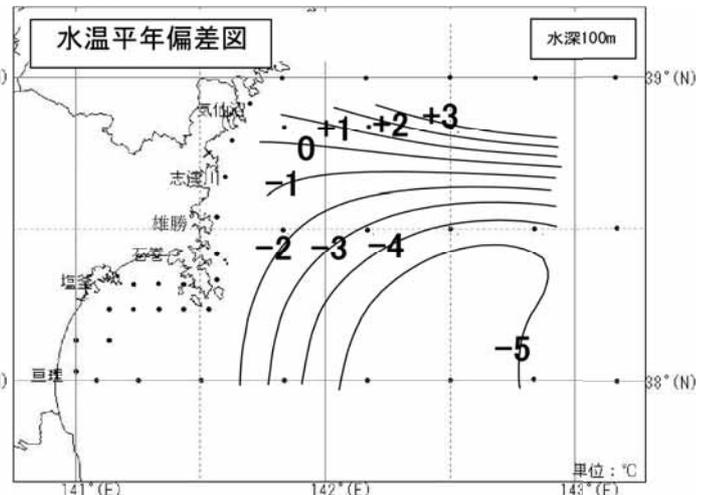
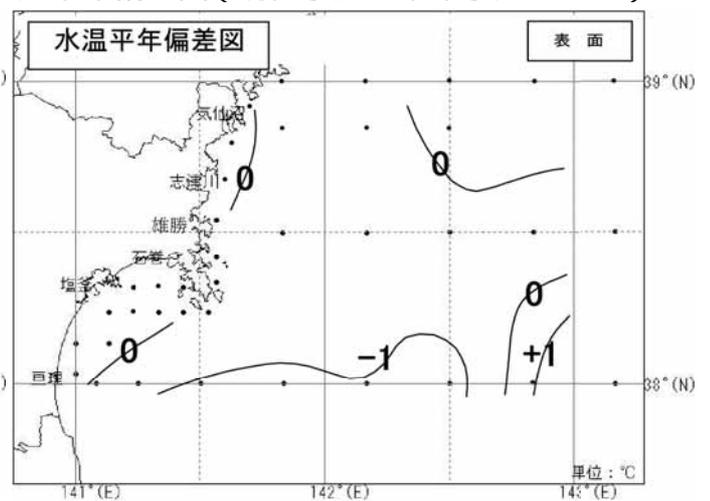
東北海域の表面水温の分布について、本県沿岸は 16 台の水域に覆われていますが、沖合海域では暖水が張り出しています。[P2.東北海域の海況図 : (社) 漁業情報サービスセンター]

なお、10 月下旬の定地水温は、田代島で平年並み、江島・歌津で平年よりやや低くなりました。[P2.定地海洋観測結果]

・水温水平分布図



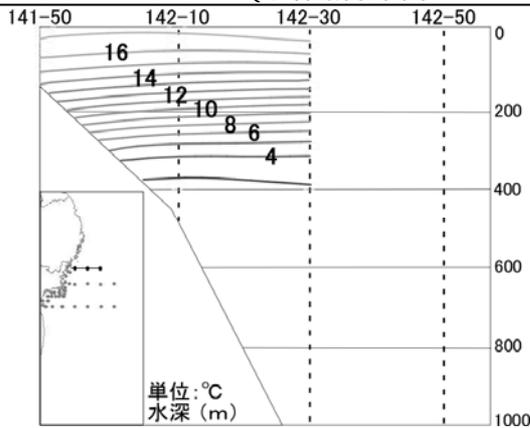
・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)



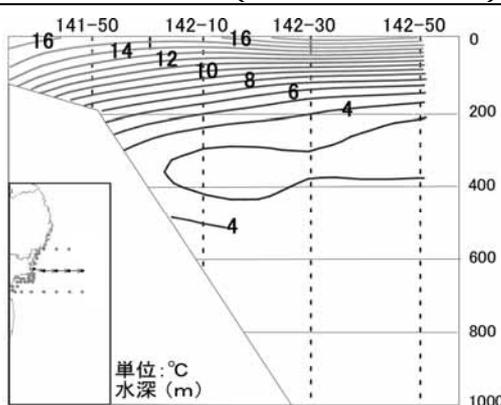
海洋観測は拓洋丸と開洋が実施しました。

・水温鉛直断面図

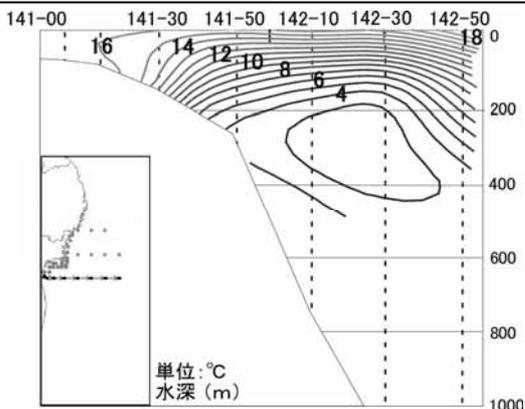
38° 50' N ライン (気仙沼沖合ライン)



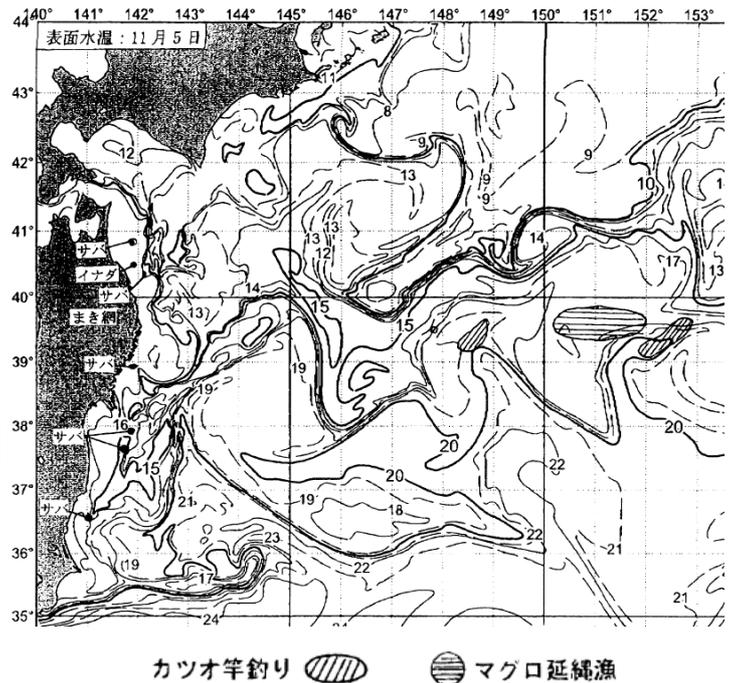
38° 30' N ライン (雄勝沖合ライン)



38° 00' N ライン (巨理沖合ライン)



・2009年11月5日の東北海域の海況(表面水温)
(社)漁業情報サービスセンター



特記事項 (社)漁業情報サービスセンター

- ・ 鹿島灘～金華山沿岸は14～18台。
- ・ 金華山以北の沿岸は13～17台。
- ・ 津軽暖流は16～17台。
- ・ 近海では、15の南端は36°40'N・141°10'E、20の北端は38°10'N・142°50'E。
- ・ 近海の表面水温(4日)の平年比と前年比はともに北部・南部が低め主体。
- ・ 常磐～東北沿岸は沖合からの暖水の張り出しもあって、南北広範囲で複雑な水塊配置。
- ・ 38～39°N・152～153°Eに右回りの渦が分布。40°N・152～154°Eに潮境(17～21)が分布。この海域は竿釣りカツオの主漁場になっている。

・定地海洋観測結果()

	10月下旬(平年比)	平年差	前年差
歌津	16.3(やや低い)	-1.0	-0.9
江島	16.4(やや低い)	-1.0	-1.1
田代島	17.4(平年並み)	-0.3	-1.0

平年差は、江島、田代島：過去30年間、歌津：過去10年間との比較。

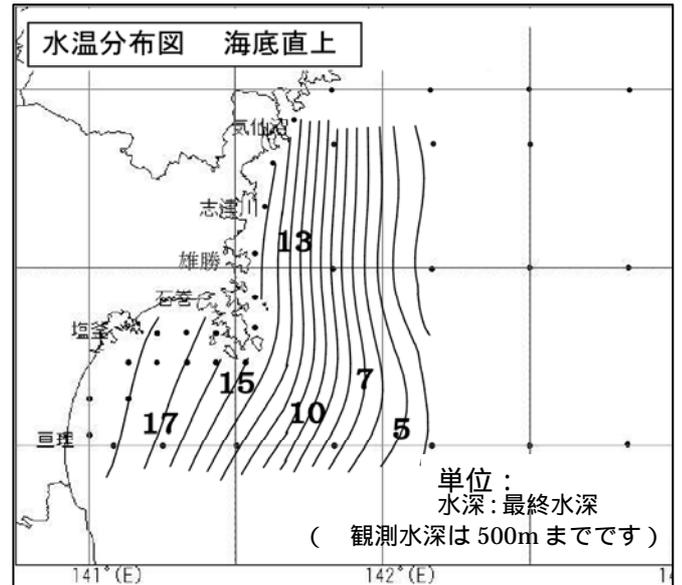
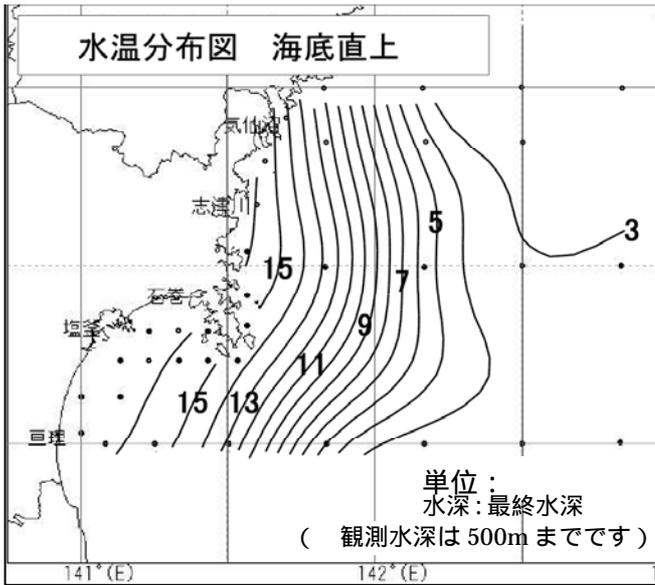
毎日の定地水温情報は当センターホームページでも見られます。

(<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/>)

2. 底層水温図

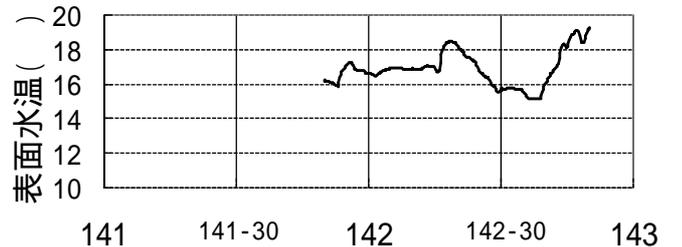
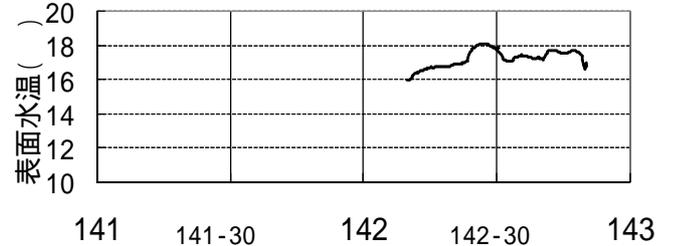
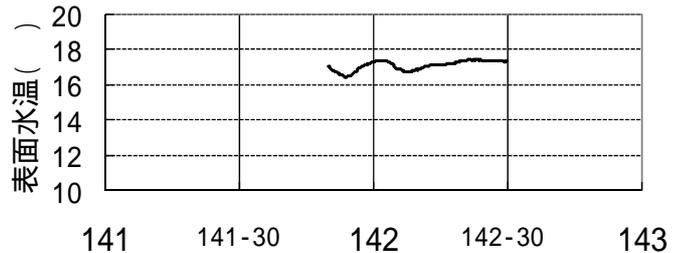
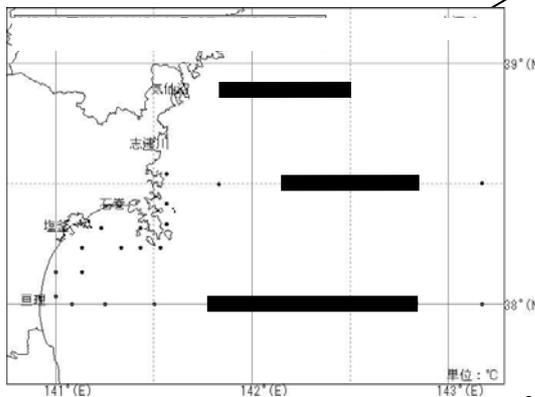
・海底直上水温(2009年11月4日~6日)

・昨年同期の海底直上水温(2008年10月27日~30日)



3. 表層水温情報

拓洋丸に搭載している「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温は、下記のとおりです。



4. 漁況

主要魚種の県内10魚市場の水揚量。(集計期間:2009年10月1日~10月31日, 単位:t)

魚種	沖底	小底	沿岸イカ釣	延縄	棒受網	一本釣	まき網	定置網	刺網	大目流し網	その他	総計	前年比(%)
カツオ				1		2,257				99	9	2,366	39
クロマグロ				1				9	0	2	6	18	23
ピンナガ				217		294				1	0	513	528
メバチ				637							35	672	128
ブリ	0	2		0			75	389	4		53	523	104
マサバ	13	2		0			8,884	277	11	0	21	9,208	133
サンマ											41	27,719	90
カタクチイワシ								423			45	468	282
スルメイカ	1,973	28	241	0				4	0		21	2,267	73
マダラ	157	6						0	0		347	510	82
スケトウダラ	11	0						0	0		23	34	15
シロサケ	33	5		0				1,257	979		1,253	3,526	181

宮城県総合水産行政情報システムによる集計(暫定集計値)

5. 調査船運航計画

拓 洋 丸	
11 月 16 日	山元人工礁魚探調査
11 月 24 日 ~ 26 日	沿岸定線調査

開 洋	
11 月 13 日	アカガイ環境調査
11 月 16 日	アカガイ環境調査
11 月 17 日	仙台湾定期水質調査
11 月 18 日 ~ 20 日	石巻湾アカガイ調査
11 月 24 日 ~ 26 日	浅海定線調査
11 月 27 日	ホシガレイ追跡調査

大型クラゲ出現情報

2009 年 11 月 12 日現在

県内での大型クラゲの出現は、9月15日に県中部の定置網に来遊が確認されてから、分布が県内全域に拡大し、定置網や小型底曳網への入網が連日確認されています。

11月10日に(独)水産総合研究センターから発表された出現予測によりますと、引き続き日本海に分布している大型クラゲの濃密群が津軽海峡を經由して三陸沿岸を南下し、本県沿岸にまで流入することが予想されていますので、今後とも十分な注意が必要です。

なお、今後とも本県沿岸での来遊状況の把握に努めていきますが、大型クラゲに関する情報がありましたら当センターまでお知らせ願います。

全国の大型クラゲ出現情報は当センターのホームページからもご覧になれます。

(<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/>)

大型クラゲ対策のための漁具改良マニュアル

は(独)水産総合研究センターのホームページからご覧になれます。(<http://www.fra.affrc.go.jp/kurage/>)

